

社会の危機を認識して伝える

クライシス情報学

どんな研究？

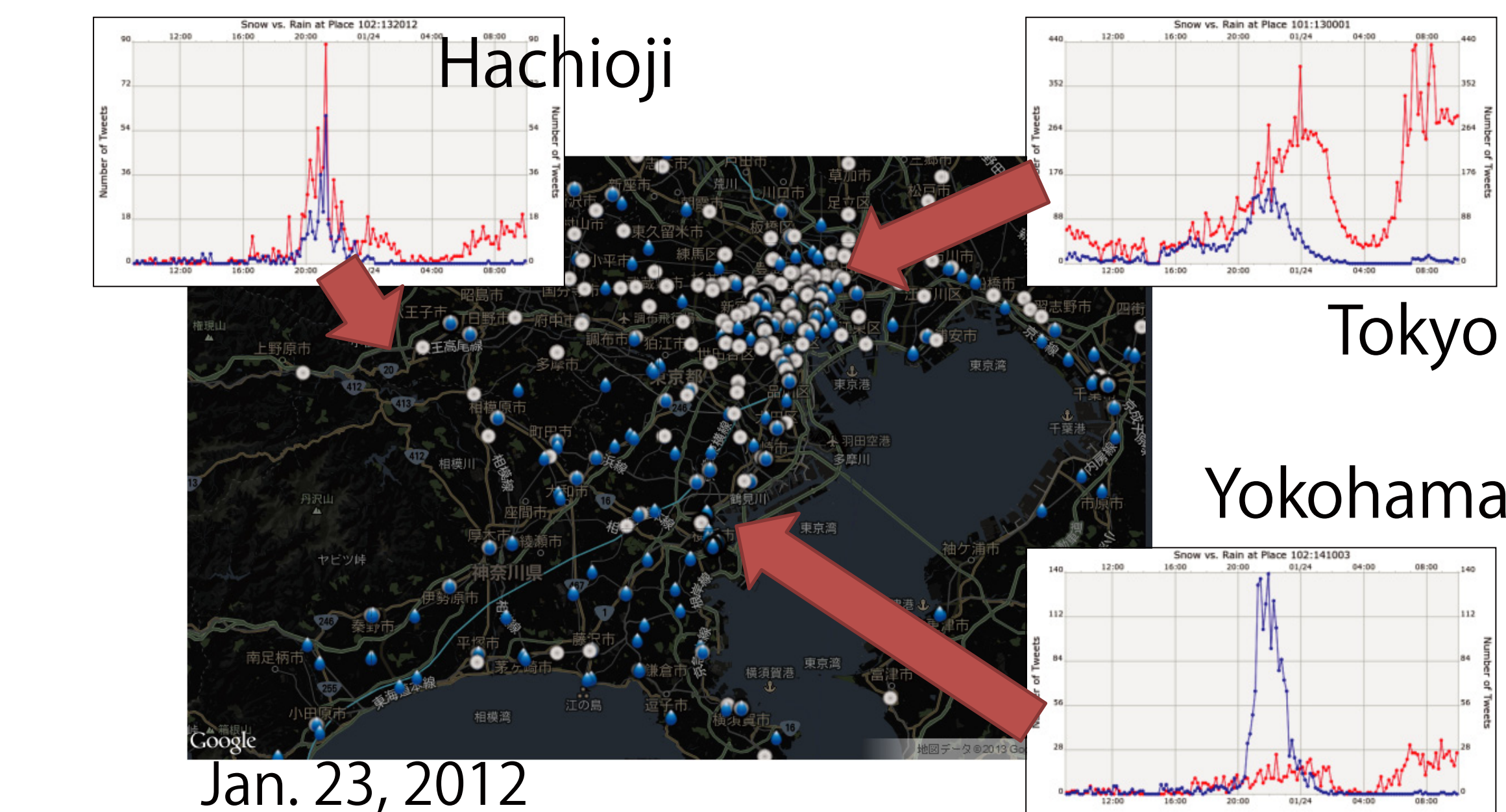
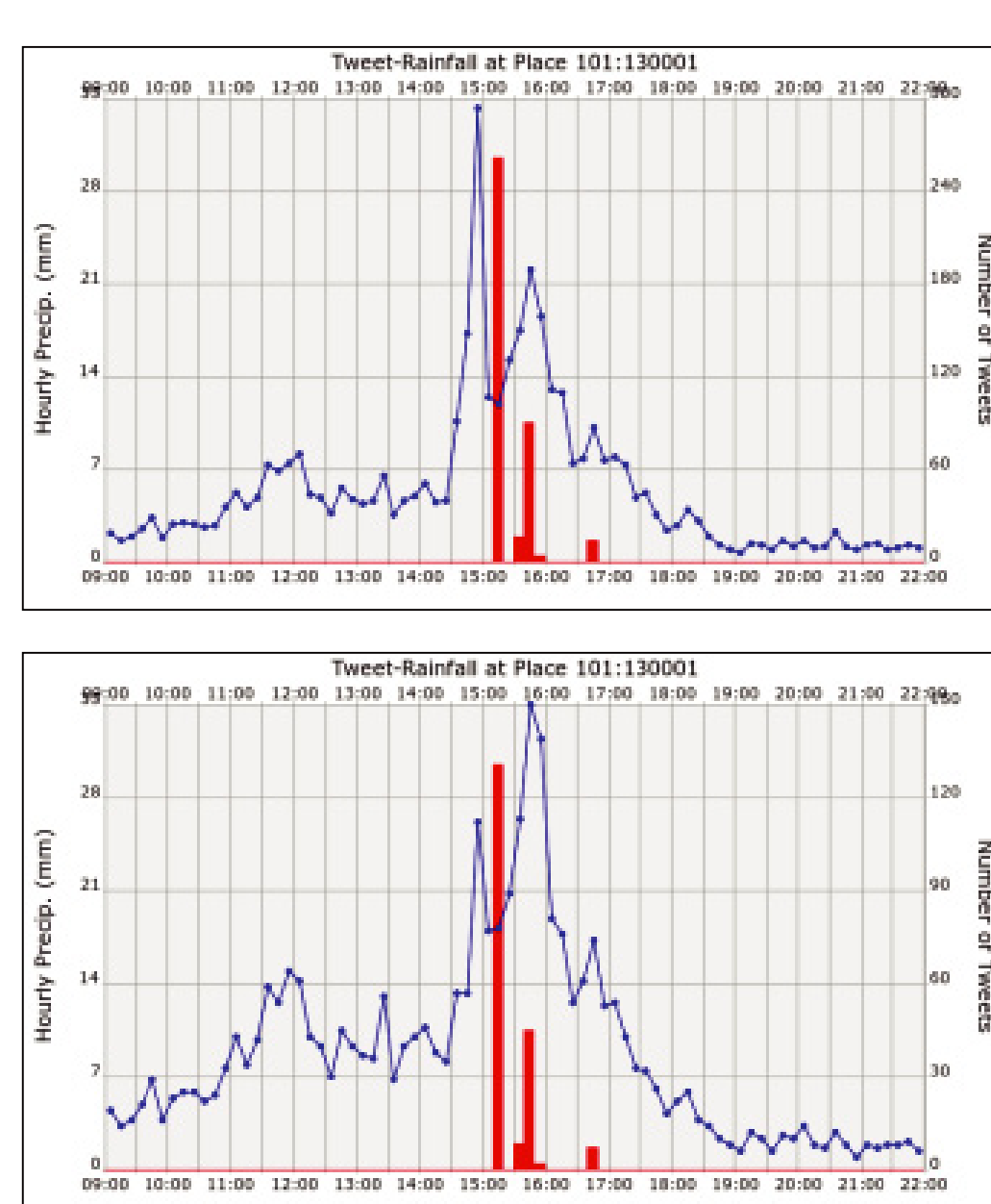
- ・クライシスはどんな状況か？
- ・ビッグデータ状況認識ツール
- ・メディア分析（画像、テキスト）
- ・メディア編集・見える化

何がわかる？

- ・どこで何が起きているか？
- ・過去の現象と比べてどうか？
- ・他のメディアやセンサの情報は？
- ・過去の経験を今後に活かすには？

気象を対象としたクライシス情報学

<http://agora.ex.nii.ac.jp/digital-typhoon/>



デジタル台風

世界最大級の台風情報サイト。現在と過去のデータをリンクすることで、現状を出発点として検索できる。

ふってきったー

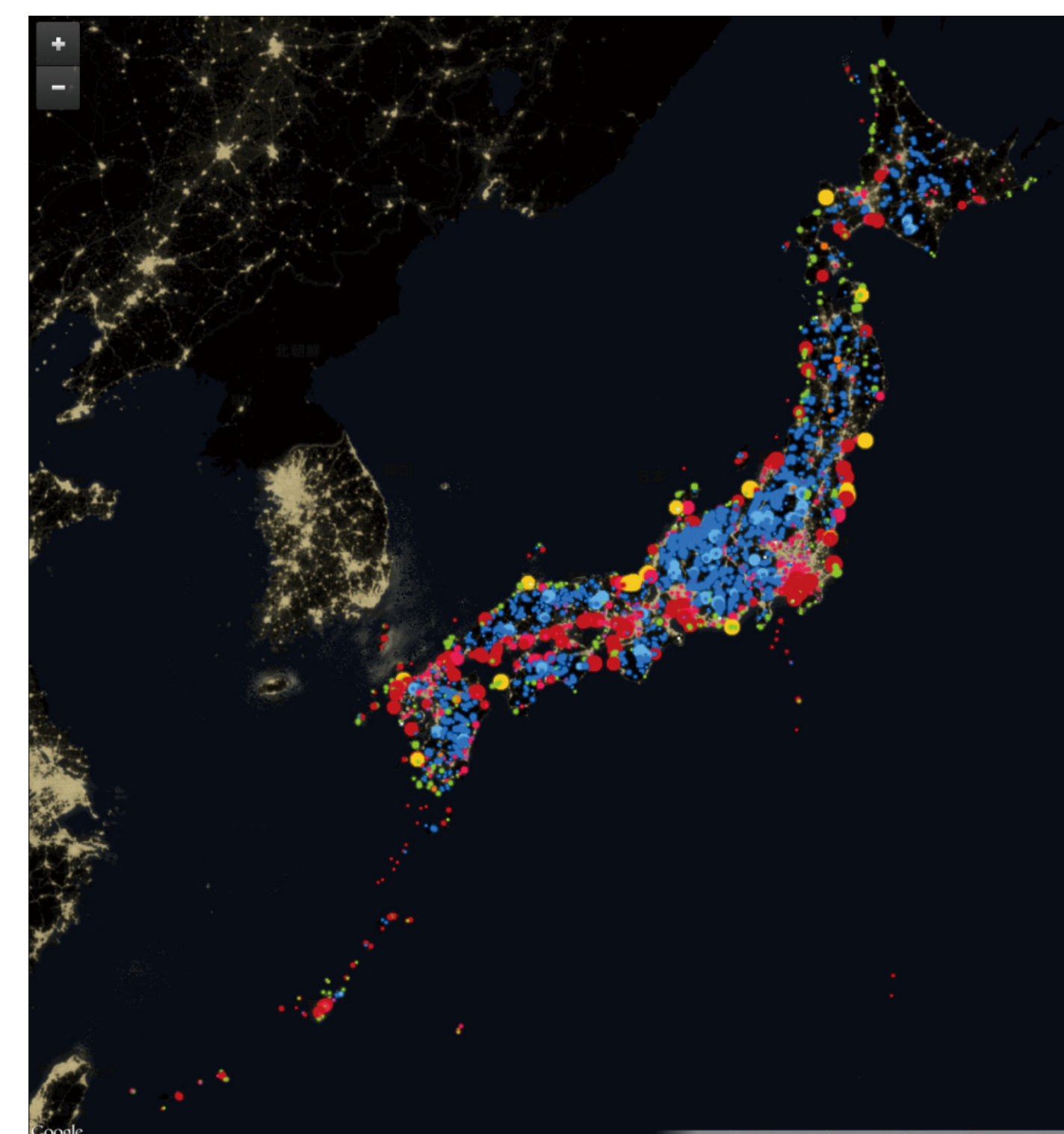
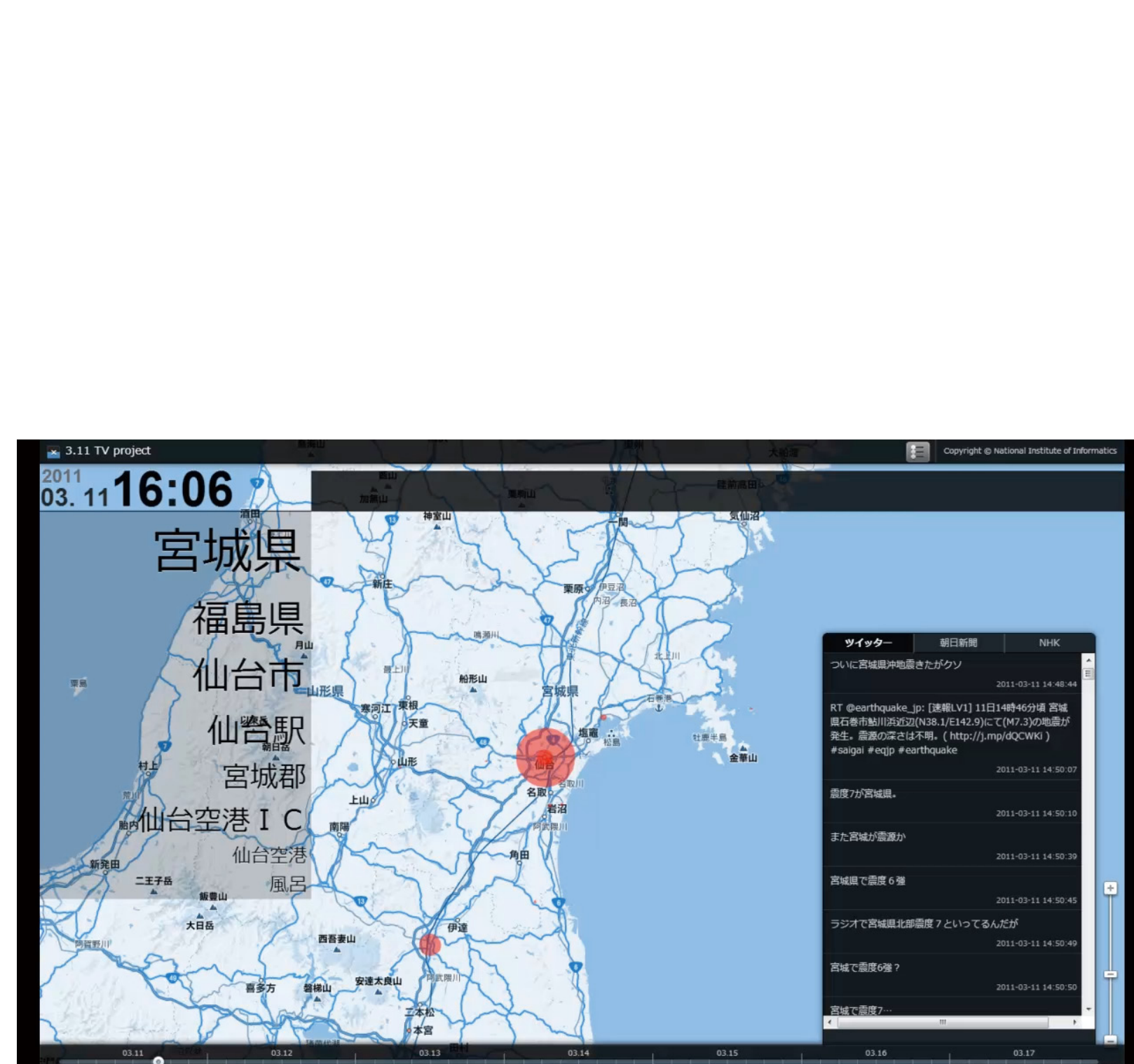
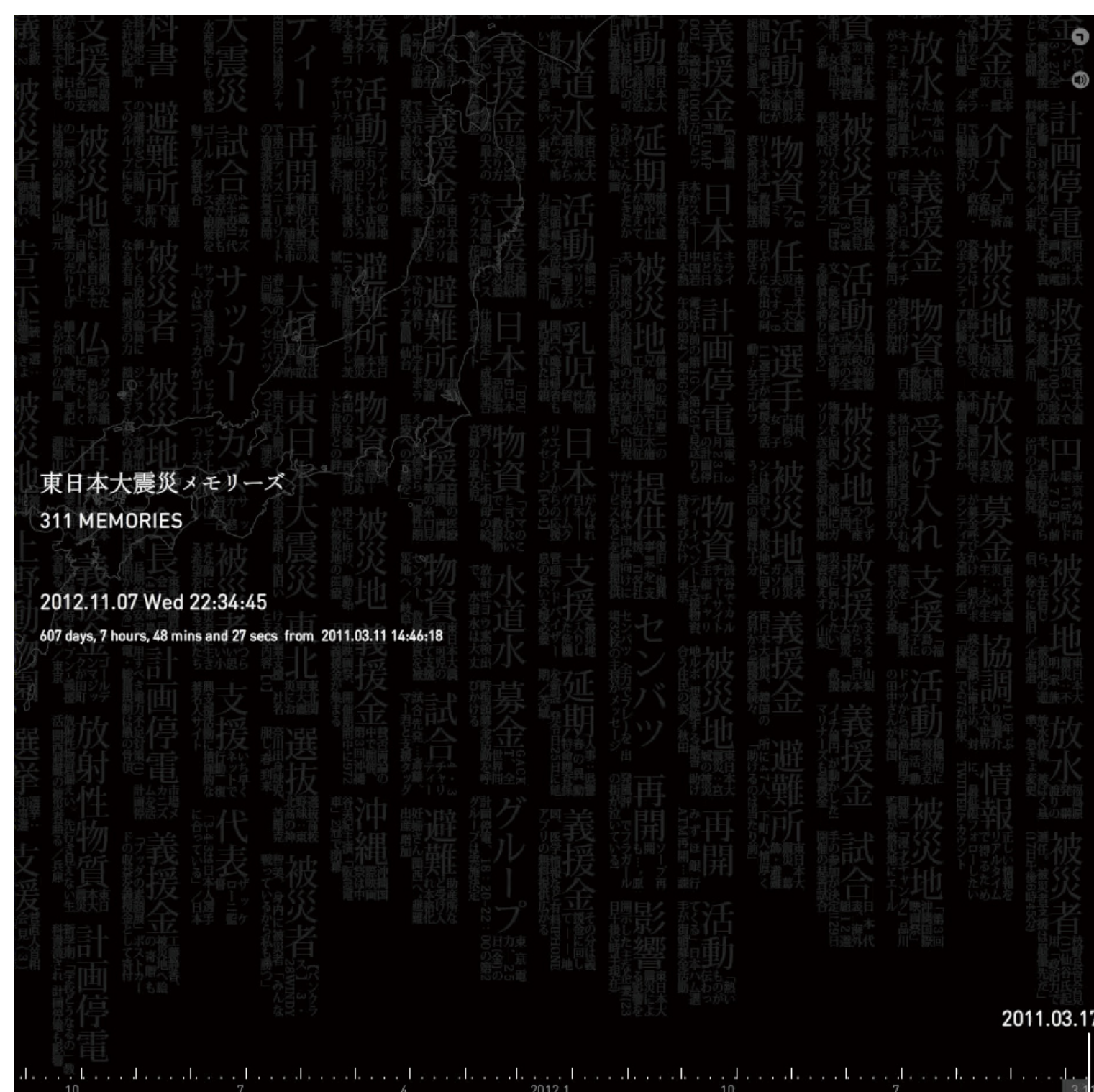
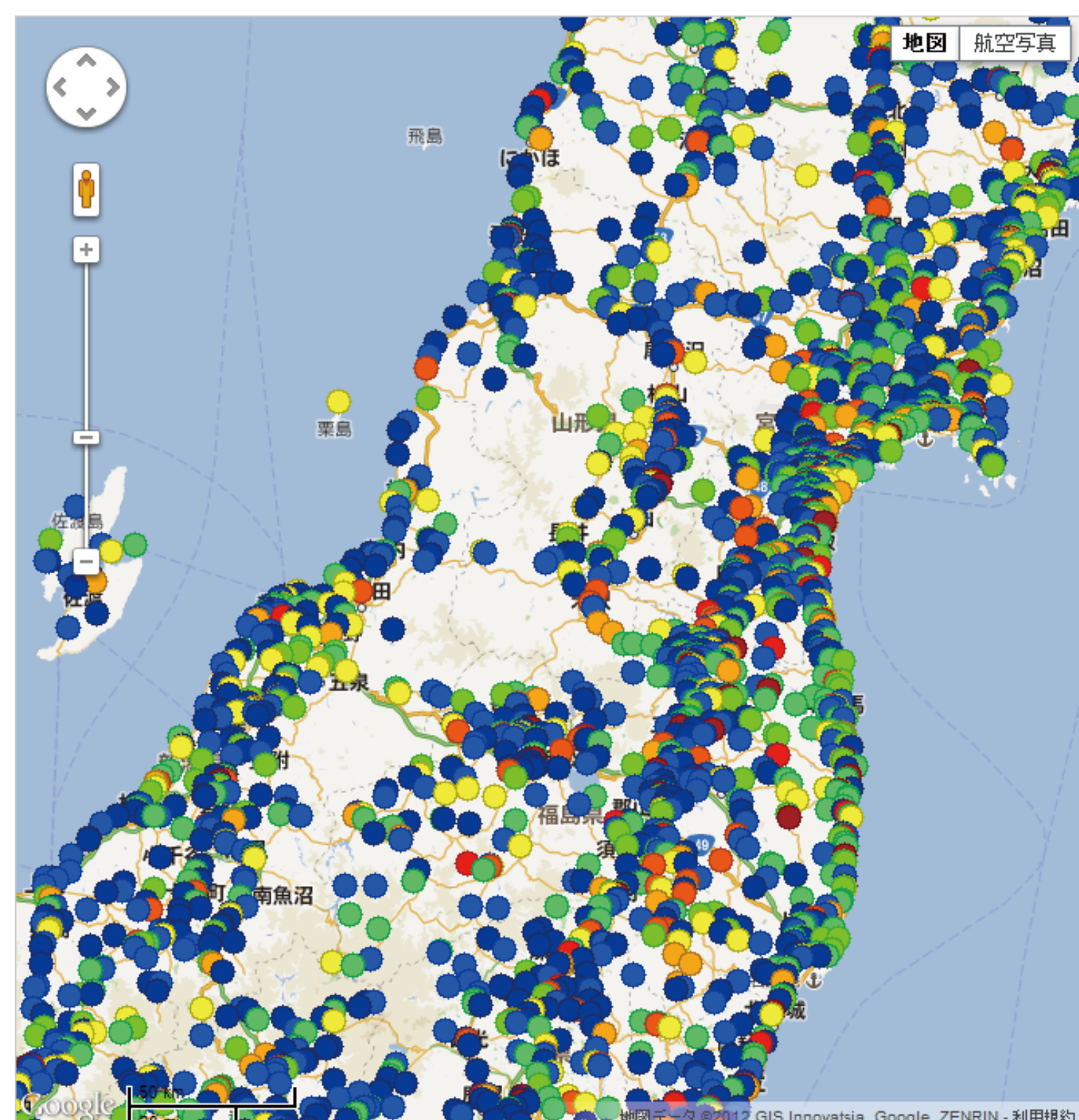
ツイッターから「雨」や「雪」を含むツイートを集め、GeoNLPで地名を解析して地図化する。

降雨とツイートのタイミングは概ね一致する。ただし気象情報のリツイートがピークをずらすことがある。

地域ごとのツイートの傾向が気象状況の違いを表す。気象観測データと比較すれば、ツイートの信頼性も推定できる可能性がある。

地震を対象としたクライシス情報学

<http://agora.ex.nii.ac.jp/earthquake/201103-eastjapan/>



東日本大震災ニュース分析

震災関連ニュース 30 万件から GeoNLP で地名を抽出し地図化。どこの地域の報道が少ないかも市町村単位で把握可能。

311 メモリーズ

1 日ごとの重要キーワードを用いて「静かに動く年表」を構築。音楽とともに記憶にひたりながら、時の流れを振り返る。

311TV

スクリーンに表示された地図範囲のニュースのみを表示する「テレビ」。ズームを変えて地域情報を効率よく閲覧する。

エレクトリカル・ジャパン

日本全国の発電所マップと電力情報のデータベース。データ可視化からデータジャーナリズムにも発展しつつある。

文化庁メディア芸術祭受賞

LOD チャレンジ 2012 受賞



連絡先： 北本朝展 / 国立情報学研究所 コンテンツ科学研究系 / 総研大情報学専攻
TEL : 03-4212-2578 FAX : 03-4212-2612 Email : kitamoto@nii.ac.jp